

室町時代の生産活動

室町時代には、生産活動において様々な発達が見られた。農業では三毛作が可能となり、また、商工業では行商人の種類が増加した。行商人の種類増加の背景には、商品の種類増加が考えられる。生産活動の発達は相互作用で生じてきた。そして、これら発達は鎌倉時代を前提としている。

○生産活動の発達

●農業の発達

①農業技術（水車で灌漑・排水施設）の発達

二毛作が各地に広がり、畿内では⁽¹⁾ _____ が開始された。

②水稲の品種改良

成熟速度の異なる「早稲・中稲・晩稲」が普及した。

③外来米の普及

鎌倉時代に輸入された多収穫米⁽²⁾ _____ が西国で普及した。

④肥料の種類増加

従来からの刈藪・草木灰に加えて、人糞尿を肥料にした⁽³⁾ _____ が広く利用された。

⑤加工原料の栽培

藍・漆・茶・⁽⁴⁾ _____ ・⁽⁵⁾ _____ などの栽培が盛んになった。



竜骨車

ペダル式の水車で、江戸時代前期に使用されたと紹介されるが、室町時代には既にあった。



ジャポニカ米（左）・大唐米（右）

大唐米は鎌倉時代に輸入され、一部で普及した。室町時代には西国で普及した。

●商工業の発達

<特産品>

各地で米と並ぶ生活必需品「塩」の製塩が行われた。

⇒人力による⁽⁶⁾ _____ と、潮の干満を利用する⁽⁷⁾ _____ があった。

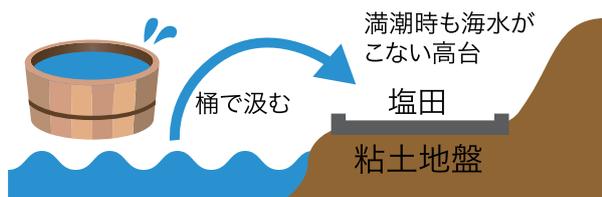


図1 揚浜

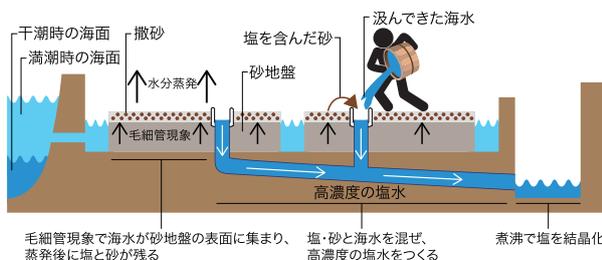


図2 入浜塩田

濃い塩水の煮沸

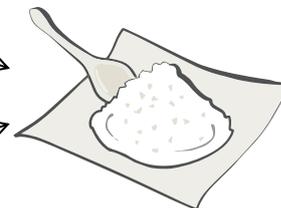


図3 塩

<市場>

応仁の乱後、月6回の市⁽⁸⁾ _____ が開かれるようになった。

⇒加えて、常設の小売店⁽⁹⁾ _____ が大都市以外でも一般化した。

<商人>

木製の荷箱を背負った行商人⁽¹⁰⁾ _____ や、
天秤棒^{てんびんぼう}に商品を下げた行商人^{かりうり}振売が増加した。

⇒女性の行商人の活躍も目立ち、炭・薪を売る⁽¹¹⁾ _____ や、
京都桂川の鵜飼いで得た鮎^{あゆ}を売る⁽¹²⁾ _____ が京都で活動した。



図4 連雀商人



図5 振売

<組合>

手工業者や商人の組合⁽¹³⁾ _____ が、数・種類ともに増加した。

→(13) は、神社と結んで神人の、朝廷と結んで供御人の称号を得て、
関銭の免除・独占的販売権を認められることがあった。

⇒神人には、⁽¹⁴⁾ _____ を本所とする^{おおやまぎき}大山崎油座や、
北野神社を本所とする^{こうじ}麴座があった。

◇本所…特権を与えている組織

◇大山崎油神人…荏胡麻からの製油や販売を独占



図6 大原女



図7 桂女

●貨幣経済の発達

貨幣には宋銭と、新たに日明貿易で流入した⁽¹⁵⁾ _____ が使用された。

⇒(15) には、最も多く使用された⁽¹⁶⁾ _____ の他に、洪武通宝があった。



農村でも年貢・公事・夫役を銭納することが多くなった。

→貨幣のさらなる需要増大から、国内の民間業者が鑄造した粗悪な⁽¹⁷⁾ _____ も、
市場を流通するようになった。

→取引で粗悪な貨幣を嫌い、良質な貨幣を選別する⁽¹⁸⁾ _____ がよく行われた。

⇒選別は大変手間で、時にいざこざを起こして円滑な流通を妨げた。



(18) を規制するため、たびたび⁽¹⁹⁾ _____ が出され、
良銭・悪銭の基準や混入比率などが定められた。



図8 永楽通宝



図9 永楽通宝(私鑄銭)

●金融業の発達

質屋と高利貸を兼ねる⁽²⁰⁾ _____ や、酒造業と高利貸を兼ねる⁽²¹⁾ _____ があった。

⇒幕府は(20) に土倉役、(21) に酒屋役という営業税を課した。

●運輸業の発達

<水上運輸>

鎌倉時代の問丸が一般の卸売りも兼ねて発展した⁽²²⁾ _____ が増加した。

◇問丸…鎌倉時代、港・河川に居住して年貢などの保管・輸送にあたった業者



図10 馬借

<陸上運輸>

京都までの輸送では、馬上に荷物を載せて運搬する⁽²³⁾ _____ や、

荷車を牛馬に引かせる⁽²⁴⁾ _____ などの業者が活躍した。

◇(23) (24) …関所の通行時に払う関銭に苦しみ、関所の新設に反対して時に蜂起



図11 車借